



「1人1台」で学びが深まる！

辞書アプリ DONGRI 活用事例集



「1人1台」で学びが深まる！

辞書アプリ DONGRI 活用事例集

使用デバイス：Chromebook

▶ 就実高等学校

岡山県私立高“1人1台”の先行事例！

辞書と翻訳ツールを使い分け、言いたいことを正確に伝える力を育成！ P.2 - 3

使用デバイス：Windows

▶ 東海大熊本星翔高等学校

辞書環境の統一で指導がスムーズに！辞書引きの高速化で発展的な学習も P.4 - 5

▶ 修道中学校・高等学校

1人1台環境がもたらした「学びの深化」と「授業の改善」！ P.6 - 7

使用デバイス：iPad

▶ 東海大付属大阪仰星高等学校

「タブレット+DONGRI」で多義語の指導に効果！

アプリで能動的な学習姿勢も！ P.8 - 9

▶ 長野日本大学中学校・高等学校

デジタル機器を活用した創造的な学びで、生徒の主体性とやる気を高める！ P.10 - 11

▶ 東京都立町田高等学校

タブレット導入で2台持ちの負担軽減“生徒の学習に欠かせないアプリ”に！ P.12

▶ 愛媛県立松山工業高等学校

公立校による特色ある学校づくり辞書の共通化で指導効率を改善！ P.13

就実高等学校

岡山県私立高“1人1台”の先行事例！ 辞書と翻訳ツールを使い分け 言いたいことを正確に伝える力を育成！



2019 年の新入学生全員を対象に Chromebook を導入し、「21 世紀型スキル」の育成に力を注ぐ就実高等学校（岡山市北区）。Google for Education をメインに、ICT の活用を進めている。また同校では Chromebook 導入と同時に、辞書アプリ『DONGRI』を採用。授業や自主学習における辞書の活用を通じて、各教科でのスキルや知識の定着を目指している。

Point
1

**辞書は最短距離で
届く場所に！**

Point
2

**Google 翻訳より
まず DONGRI！**

Point
3

**辞書から得た知識が
コミュニケーションを支える！**

ICT を活用できない現場の問題

岡山県内にある私立高校の中では、1 人 1 台情報端末の先行事例となっている就実高等学校。ホームルームをはじめ、校内の全室に Wi-fi のアクセスポイントが 2 台ずつ設置され、学校現場が抱える“ ICT 導入のための設備の遅れ”とは無縁に感じられる。

ところが同校も、2019 年春までは他校と同様の問題を抱えていた。姜英徹教諭（情報教育センター、英語科教諭）は、「これまでは、授業で使用する以外はいつもカギがかかっているパソコン教室へ生徒をつれて行って、パワーポイントに動画を貼り付けたりして英語の授業を行っていました。映像や音声まで扱おうとすると、古いパソコンでは全く対応しきれませんでした」と話す。

2019 年によろやく、新入生を対象に Chromebook の導入が決定。しかしながら辞書アプリの採用においても、紙の辞書へのこだわりや、慣れない道具を授業で使用することを不安視する意見が上がったという。つねに生徒が参照できる Chromebook に辞書アプリを用意する必要性を、姜教諭はくり返し訴えてきた。

ツールを使いこなすことの重要性

辞書アプリの導入にこだわった理由として、姜教諭は自身がこれまで辞書を活用することで英語の力を伸ば

してきたことを挙げる。「**必要な時に、最短距離で手が届く場所に正しい情報があり、それを活用できる技術を身につけることが重要**」と説く。

一方で Google 翻訳が英語を使いこなすためのメジャーツールとなり、生徒たちが安易に手を伸ばしてしまう現状には警鐘を鳴らす。「Google 翻訳よりまず DONGRI」を指導する背景には、「生徒たちがこれからの時代に求められる英語の能力を身につけるためには、単語の意味を正しく理解する“方法”を知らなければならぬ」との思いがある。

生徒はコミュニケーション英語の授業中、DONGRI と Google 翻訳を自由に使用することができる。一方で姜教諭は、「**DONGRI で単語の意味を調べ、例文を通して文章の中での活用方法を学び、ライティングに**



発展させる段階で確認ツールとして Google 翻訳を活用してほしい」と話す。



■ 学習のすべての段階で辞書を活用

姜教諭が担当するコミュニケーション英語の授業では現在、国連の提唱する『Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）＝SDGs』からテーマを選んでいる。生徒たちは Google の Classroom 機能を使ってデータを共有しながら、グループで課題に取り組む。SDGs で提唱するテーマについて問題提起となるオリジナル動画を作成し、解決案までをクラスで発表することが求められている。

テーマに沿って作成する動画では、すべてのセリフとキャプションが英語であること、問題提起の根拠となる YouTube 上の英語動画は、文字起こし機能を使って内容を読み解くこと、解決策の提案はすべて英語で行うことがルールとされている。生徒は動画の作成を通じ、読む・聞く・話す・書くという英語 4 技能をフルに活用して課題に取り組まなければならない。

Google 翻訳の精度は高くとても便利なツールだが、使い方を間違えると、意図した英文にならなかったりする。まずは DONGRI で「ひとつの単語が文章中でどう使われるのか」を理解した上で、Google 翻訳で仕上げるのが重要だという。

「Google 翻訳は楽に答えにたどり着けるが、DONGRI で調べた単語の方が記憶に残っている」と 1 年 10 組の女子生徒。「自分の考えを英語で話せるようになるには、DONGRI で根気強く単語の意味を調べる必要がある」と話す。

■ ツールを使うことを前提に、使いこなすスキルを身につける

「生徒たちが将来、仕事やプライベートで英語を使うとき、翻訳や辞書ツールを使わずにコミュニケーションを取ることは少ないはずだ」と姜教諭。現時点における具体的な目標としては、「e-mail で言いたいことが正確に伝えられる能力を身につけさせたい」と話す。

こまかなニュアンスが伝わっているかが確信できない AI 翻訳に頼り切るのではなく、大筋では自動翻訳をうまく活用しながら、最終判断ができるだけの能力が必要と考えている。「自動翻訳が主流となるこれからの時代にこそ、辞書から得た知識が人と人とのコミュニケーションを支えていく」との思いがある。

Chromebook や DONGRI の活用は教科や教員によっても差があるが、コミュニケーション英語の授業をはじめとして「うまく導入されている授業をきっかけに、生徒たちが他の教科についても能動的な学習の姿勢を身につけてくれれば」と同教諭は締めくくった。



※ 就実高等学校 2019年取材

使用している
辞書

【高校】ウィズダム6辞書セット（旧 三省堂6辞書セット） 3 年利用料 6,500 円（税込）



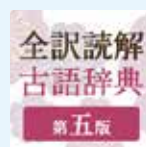
英和辞典



和英辞典



国語辞典



古語辞典



漢和辞典



国語 + 百科辞典

東海大熊本星翔高等学校

辞書環境の統一で指導がスムーズに！ 辞書引きの高速化で発展的な学習も



東海大学付属熊本星翔高等学校は熊本市東区にある、1961年開校の私立校。「真ん中に生徒～あなたの生きる力を支えます」をスローガンにかけ、教職員全員が生徒一人ひとりに温かく「声をかけ」「手をかけ」「目をかけ」「心にかける」という「4かけ運動」を実践。先の見えない時代の中、しっかりした考えを持ち、時代の先駆けができるような若者の育成を目指している。

Point
1

**辞書環境の統一で
指導がスムーズに！**

Point
2

**ライティング演習で
能動的な辞書活用**
(英語)

Point
3

**辞書引きの高速化で
発展的な学習も！**
(古文)

1、2年生全員が DONGRI を活用

東海大学付属校全体の取り組みの一環で、同校も2019年 Windows タブレットパソコンの導入が進んだ。現在1、2年生全員が Surface Go で DONGRI を活用している。BYOD (Bring Your Own Device) 導入なので、学習者である生徒は家庭でも学校でも必要な場所とタイミングで DONGRI を活用できる。**特に細かな使い方の指導が必要な新入生において、辞書環境が統一されたことで教諭らの指導も非常にスムーズになった**という。1年生を担当する英語科の西崎加奈教諭、国語科の高野翔教諭に DONGRI を活用した具体的な授業の進め方について話を聞いた。

楽しみながら表現力をみがく、 英文ライティング演習での活用例

1年生英語科 西崎教諭は、新出単語の意味調べで DONGRI を活用しているが、辞書そのものに慣れないうちは引き方から丁寧に指導をする必要があったと語る。例えば「run」という単語をとってみても、「走る」という意味の他に「経営する」といった意味もある。教科書の本文と DONGRI の例文とを照らし合わせてより近いものから適切な意味を選ぶよう基本的な指導を重ねてきた。

土曜日には生徒全員が参加する「サタデーゼミナール」という発展的な授業がある。西崎教諭の英語科では「ラ



▲ 英語科・西崎加奈教諭

イティング演習」という実践的な内容に取り組んでいる。グローバル化する社会で重視されている英語の4技能。この中から特に「話す」「書く」スキルの強化がねらいだ。通常の授業は比較的「聞く」「読む」の比重が高いため、サタデーゼミナールでは主体的に表現する力を楽しく磨いてほしいと西崎教諭は語る。そこで、生徒らが小さい頃から親しんでいるアニメを題材にして、登場する好きなキャラクターを英語でプレゼンするといった、非常に取り組みやすいテーマを選んだ。

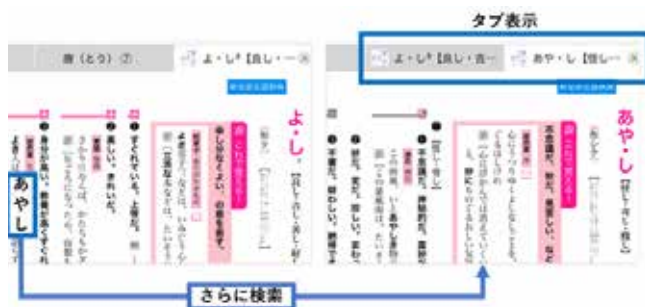
生徒は DONGRI の和英辞典を活用して伝えたい文章の組み立てに1人で挑戦する。最初は、どの単語を調べたらよいのか迷う生徒もいて、辞書を活用する前に教諭に質問をすることもしばしばあった。しかし指導

を重ねるうちに、その有用性、利便性に気づいた生徒らが率先して DONGRI を活用するといった変化が見られるようになった。**英文を組み立てる時に特に便利なのが DONGRI の「ジャンプ機能」だ。調べた単語の例文にある別の単語を開くことで、関連する単語を連続して容易に遷移表示できる機能だ。ジャンプ機能で調べた履歴は「タブ機能」でいつでもたどれるので、最適なニュアンスの言葉を選ぶ時に非常に有効**なのだ。

DONGRI を活用した授業で手応えを感じた西崎教諭は、次のステップとして英英辞典の活用を計画中だ。簡単な単語から始め、英語による表現力をさらに強化したいとそのねらいを力強く語った。

辞書をきっかけに発展する 主体的な学びを追求：古文の活用例

1 年生国語科では DONGRI の古語・漢和・国語辞典を活用している。高野教諭は、古文の授業を中心に DONGRI を活用する。新出の古語単語については、品詞と意味を調べるためのプリントを作成し宿題にしている。1 年生は、古語辞典が初めてということもあって、まずどの辞書をどう使えばよいのかから指導を始める必要があったという。



▲ ジャンプ機能で検索した言葉がタブ機能で表示される

DONGRI の最大のメリットは辞書を引くスピードにあると教諭は語る。50 分と限られた授業時間を最大限に活かして発展的な授業を行うことを考えると**そのスピード、付随する関連語への「ジャンプ機能」、履歴を行き来する「タブ機能」といった利便性は非常に**

重要で、今ではなくてはならないものだという。辞書を引くスピードが上がったことで、関連語にまで言及する時間が生まれ、興味が広がり、発展的な学びへと繋がるのだ。

動詞を辞書で引く際には終止形に直す必要があるのだが、誤った活用形で調べた生徒が助けを求めることが何度かあった。高野教諭は、この「間違い」からスタートして活用形など文法に言及し印象的な授業へと発展させる。まず、なぜ DONGRI で対象の言葉が出てこないのか生徒自身に考えてもらう、古文にも現代文にも活用形があること、終止形で辞書を引く必要があることを試行錯誤の中で生徒らが気づけるように促し、習得につなげるのだ。

どこでもいつでも DONGRI を活用し 「語彙」を身近に

生徒らは DONGRI の導入によって「語彙」が身近になったと教諭らは手応えを語る。**家庭や学校など、いつでも気づいた時にすぐに辞書を活用できる環境にあるので、辞書を引くくせがついたのだ。**

国語は語彙力が全ての基礎だと語る高野教諭は、わからない言葉をそのままにせず DONGRI で調べてさらに主体的に取り組み、学びを楽しんでほしいと期待をこめた。



▲ 国語科・高野翔教諭

※ 東海大熊本星翔高等学校 2020 年取材

使用している
辞書

【高校】 ジーニアス5辞書セット / 3 年利用料 6,900 円 (税込)



英和辞典



和英辞典



国語辞典



古語辞典



漢和辞典

修道中学校・高等学校

1人1台環境がもたらした 「学びの深化」と「授業の改善」!



修道中学校・高等学校はかつての広島藩校『講学所』にルーツを持つ、県内でも屈指の伝統校。同時に、生徒の自治を重んじる自由な校風も定評がある。『新しいもの』を取り入れることには積極的で ICT の活用もその一つだ。2018 年に Windows の PC を一斉導入、生徒 1 人 1 台の端末環境を整備すると同時に、さまざまな資料や教材などのペーパーレス化へと大きく舵を切った。

Point
1

1人1台環境への 集約・一元化!

Point
2

デジタルデバイス一元化の効果① 「能動的・発展的な学習」

Point
3

デジタルデバイス一元化の効果② 「授業の改善」

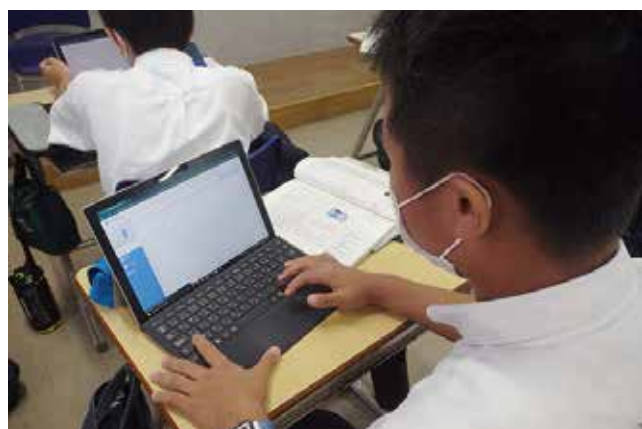
歴史ある伝統校ながら、 新しいものにも積極的

修道中学校・高等学校はかつての広島藩校『講学所』にルーツを持つ、県内でも屈指の伝統校。同時に、生徒の自治を重んじる自由な校風も定評がある。そのような気概が学校運営にも表れているのだろう、同校の蔵下一成教頭はこう言って笑う。「歴史のある学校ですが、昔から『新しいもの』を取り入れることには積極的でしたね」。ICT の活用もその一つだ。

「教員の業務軽減や働き方改革という点からも、紙媒体から脱却しようという動きは早くからありました。加えて、このデジタル時代です。生徒たちが日常的にデジタルツールに慣れ親しむことで、彼らの基礎リテラシーを上げたいという狙いもありました」(蔵下教頭)。2018 年に Windows の PC を一斉導入、生徒 1 人 1 台の端末環境を整備すると同時に、さまざまな資料や教材などのペーパーレス化へと大きく舵を切った。

多岐にわたるデジタルデバイスを 一元化したい

デジタル化・ペーパーレス化を進めたツールの一つが「辞書」だ。ただ、デジタルの辞書といえばまさきに電子辞書が思い浮かび、特に珍しく感じないかもしれない。同校でも、以前から電子辞書は活用していた。しかし、社会であらゆるものがデジタル化され始める



▲ 学校生活にまつわるデジタル機能を一つの端末に集約することを目指す

と、それはそれで不便な側面も生まれる。例えば電子辞書、デジカメ、スマホ、PC、タブレット……別々のデバイスを用途に応じて使い分けざるを得ず、ICT 化を進めたことがかえって煩雑さを招くパターンだ。それをふまえて蔵下教頭は言う。「**1人1台の端末環境を整えようとしたのには、デジタルの機能やツールをできるだけここに集約させたいという考えもありました。**」

そこで導入したのが、辞書アプリの『DONGRI』だ。DONGRI は必要な辞書を、Web 版ではブラウザで、アプリ版ではダウンロードして利用する。つまり、DONGRI そのものが辞書ではなく、何種類もの辞書を持ち運びできる本棚と考えると分かりやすいだろう。マルチデバイス対応で、アプリさえインストール

しておけば学校でも自宅でも兼用できるため、藏下教頭の言う「集約したい」という狙いにもマッチしていた。

意味を調べるだけで終わらせない

一方で、単に辞書をデジタル化することだけが目的だったのではない。藏下教頭は「生徒たちが受動的に知識を与えられるのではなく、自ら知識や情報を『取りに行く』。そんな学校にしたいのです」と語るが、DONGRI はそこにも活用された。

中学校国語科の土肥新一郎教諭は、「辞書を使って言葉の意味を調べる」という行為を、学びの深化に繋げようと工夫している。例えば新しい単元に入る際の授業では、生徒たちと一緒に分からない語句をリストアップしながら意味を調べるが、そこで終わらず、単語のネット検索を促す。

「分かりやすく『動物園』で例えてみます。まず、DONGRI で動物園の意味を調べ、次は画像を含めて検索してみるんです。すると、動物園がどんなところなのかビジュアルでも認識できます。また、地図では近隣の動物園が表示されますから、実際に動物園がどこにあるのか知ることができます。こうして、些細なところから学びを広げていくことを大切にしています」（土肥教諭）。



▲ 調べた語句を画像検索し学びを広げていく（土肥教諭）

これも、1人1台の端末環境を整備し、「集約」ができていた影響だろう。土肥教諭も「端末が統一されているから、語句の意味を調べる→検索するという自然

な流れが作りやすいんです。分かれている状態では、どうしても限界がありました」と語る。

「辞書機能が特定の端末に集約・一元化されているだけで、かなり授業が進めやすくなる」と述べるのは、英語科の森元雅貴教諭だ。

「生徒と同じ画面を共有し、同時に見られるので非常に助かります。以前は授業内で辞書を活用しても、生徒がどこを見ているのか把握できなかったですから。指示と違う語句を見ていたり、同じ語句でも他の意味を示す部分を見ていたりすることってありますからね。他にも、辞書（の画面）に書き込みを入れながら指導したり、コロナ休校期間中は、DONGRI で語句を調べる画面を投影した録画授業を YouTube で配信したり。いずれも小さなことですが、紙の辞書や電子辞書を用いていたころにはできないことでした」。



▲ 『DONGRI』の画面を共有しながら書き込み指導もできる（森本教諭）

辞書というツールが持つ可能性の進化

土肥教諭は「一つの事柄についてだけでなく、それに付随したものやその周辺の事項まで知ることができて、『楽しい』との声が聞かれる」、森元教諭は「自主的に情報収集する習慣は身につけてきた」と ICT 活用が生徒にもたらした効果を語る。

“辞書”とは本来、語句の意味を調べるためのものだ。それ以上でも以下でもなかった。しかし ICT と紐づくことで、このような新しい活用も生まれる。ICT 教育の「可能性」や「広がり」を感じさせてくれる、良い事例ではないだろうか。

※ 修道中学・高等学校 2020年取材

使用している
辞書

【中学3年～高校】

ウィズダム6辞書セット（旧 三省堂6辞書セット）
3年利用料 6,500 円（税込）



英和辞典



和英辞典



国語辞典



古語辞典



漢和辞典



国語+百科辞典

【中学1年～2年】

ジュニアアンカー英和辞典・和英辞典
3年利用料 2,295 円（税込）

新明解国語辞典
3年利用料 1,666 円（税込）



東海大付属大阪仰星高等学校

「タブレット+DONGRI」で
多義語の指導に効果！
アプリで能動的な学習姿勢も！



全国高校ラグビーフットボール大会で5度の優勝を誇る名門ラグビー部をはじめとし、全国でも活躍する部活動が多く活気あふれる校風の同校。その一方、特色あるカリキュラムや GLOBAL 教育にも力を入れており優秀な進学実績を誇るまさに文武両道の学校。ICT 教育にも早くから取り組み、東海大学付属校の中で最初に iPad を活用した IT 教育を開始。

Point
1

**iPadでDONGRIを導入し
辞書との2台持ちを回避！**

Point
2

**タブレットの大画面で
多義語の指導が容易に！
(英語科)**

Point
3

**アプリならではの検索機能で
能動的な学習姿勢に！
(国語科)**

登山家レベルの装備で 学校に通う子どもたち

小学生：5kg、中学生：10kg、高校生：15kg ——何を示す数値かご存知だろうか。実はこれが、児童・生徒の「通学用カバン（とその中身）」の平均的重量だという。さらにお弁当・水筒、体操服やその他学用品が加わる場合もあり、こうなるともはや重装備の登山家に匹敵するレベルだ。中でも重量・大きさともに“強敵”なのが辞書類だ。確かに、近年は電子辞書を活用する学校も多く、一見この問題は解消したかに見えたが、タブレット端末の導入が進んできたことで、今度は電子辞書とタブレットの「2台持ち」が発生。両者を使い分ける非効率性と不経済性という問題も生じてきた。

東海大学付属大阪仰星高等学校中部・高等学校（大阪府）もまた、同様の課題に直面していた。同校は早くから教育の ICT 化に積極的で、2019 年度時点で中1～高3の全生徒が iPad を所有しているが、iPad 導入当時はやはり電子辞書を併用していたと言う。

タブレットで“オールインワン”の 辞書活用を

タブレット端末の魅力のひとつは、その応用性だろう。搭載された様々な教育系アプリを連携活用するブラッ

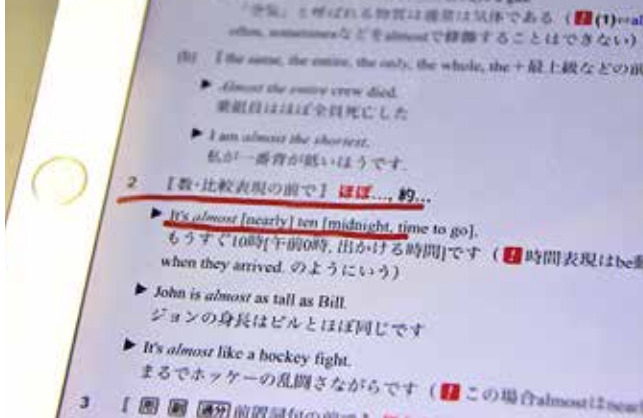
トフォームとなることで、利便性と効果をより強く発揮する。そこで同校が行ったのが、タブレット導入とほぼ同時に、辞書機能もそこに持たせることだった。

「電子辞書は1台で数万円しますからね。やはり iPad との2台持ちは保護者さんにも大きな金銭的負担を強いることになります。その点、**iPad 上の DONGRI を使えば英和・和英辞書のインストールで 4000 円程度、国語系の辞書を入れても 6000～7000 円ほど。** iPad にはその他の参考書などもインストールしていますから、**オールインワンで便利なおうえ経済的**です。“最初は”とにかくそこでした」と、導入の経緯を語る英語科の西村由香教諭。



▲ 英語科・西村由香教諭

紙の辞書との比較でいうと、生徒の所有する辞書が統一されていないことも問題だった。同校は兄弟姉妹での入学が多く、それに伴って辞書の「おさがり」を使う家庭も少なくない。すると、たとえ同じ辞書でも版によっては内容が異なり、授業で「辞書の〇ページを開いて」と指示しても生徒ごとに掲載ページがバラバラ、といったやりにくさも発生していた。



▲ 辞書内に直接書き込んで共有するなど、遠隔指導もしやすくなった

辞書引き学習の効果を最大限に発揮

西村教諭が“最初は”という言い方をしたのは、利便性や経済性だけでなく、本来の「辞書引き」が持つ学習効果にも意義があったからだ。

辞書学習には「ひとつの語句を調べることで、副次的に複数の学びを得られる」という効果がある。例えば「Run」という英単語は「走る」と訳されるが、他にも「経営する」「流れる」といった意味を持つ。ところが、ディスプレイが小さくなりがちな電子辞書では、一度にそれを表示するのは難しく、「走る」で学びが止まってしまいがちだった。「タブレットならこれらの第二義、第三義も同時に表示できて一斉に指導がしやすい」と西村教諭。

これは、小さなことのように非常に大きい。現代の子どもたちは、やたら「最短ルートで」「必要な最適解のみを」「手軽に」欲しがる学習傾向が強いとされている。「Run=走る」と知った時点でミッションコンプリートだ。

抽象思考と能動的学習姿勢にも成果

以前から、新しい単元に入るたびに生徒各自で分からない語句を辞書で調べたのち、授業で共有する取り組みを行っていた狩谷教諭。しかし、**多義語を文脈とは違う用途で解釈する生徒も多く、その都度こまめに訂正指導するなど腐心していた。**

例えば「表白」という言葉は「言葉にして表わす」という意味だが、「表」には「おもて」という意味もあれば、「あらわれる」という意味もある。「白」も同様で、「告白」「白状」など「発言する」という意味を持ち、単に色の種類だけを示す語句ではない。ここを理解できる力があれば間違いも減るのだが、生徒たちはそれが苦手だ。

しかし「DONGRIで『表』と入力すれば『表〇〇』といった候補が次々と羅列されますよね。それを調べて比較したり、共有したりすることで『表』や『白』の持つ意味を抽象化して学べます」と同教諭。生徒も面白くなるのか、他の応用や語意をもっと知りたくて自ら調べる能動的な学習姿勢さえ見せるなど、一石二鳥だと言う。

これらの取り組みをふまえて、今後について「せっかく学校という集団で学習しているのだから『みんなで学べる』ことを意識しつつ、こだわってDONGRIを活用したい」と語る両教諭。「個別最適化」はICT教育アプリの一つの強みだが、マスだからこそ応用できる場面もあるという好事例だろう。



▲ 国語科・狩谷直志教諭

※ 東海大付属大阪仰星高等学校 2019年取材

使用している
辞書

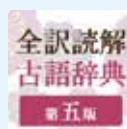
【高校】

ウィズダム英和辞典・和英辞典

3年利用料 3,434 円（税込）

明鏡国語辞典 / 3年利用料 1,870 円（税込）

三省堂全訳読解古語辞典 / 3年利用料 1,666 円（税込）



【中学】

ジュニアアンカー英和辞典・和英辞典

3年利用料 2,295 円（税込）

現代国語例解辞典

3年利用料 1,666 円（税込）



長野日本大学中学校・高等学校

デジタル機器を活用した創造的な学びで 生徒の主体性とやる気を高める！



長野市にある中高一貫教育を行う日本大学系列の私立校。2018 年度より学校全体の ICT 化の施策として新入生ひとり 1 台 iPad の貸与を始め、2020 年度までには中高全学年に拡大。辞書環境の不統一による指導のしにくさ、国語系横書き辞書への違和感などを解決するため 2019 年度から「DONGRI」を中高で導入。高等学校 英語科の柄澤祥一郎教諭、国語科の藤巻靖教諭に DONGRI を活用した授業の効果について話を聞いた。

Point
1

**観光スポットを英語で紹介！
アクティブラーニングで
辞書を活用！**

Point
2

**生徒による小テスト作成
辞書活用で高い正答率！**

Point
3

**複数辞書の活用
暗記ではなく字義の理解で
類推する力を養う！**

積極的に創意工夫「観光案内動画」： 高校 1 年英語科

英語科の柄澤教諭は、導入当初から授業で iPad を活用してきた。2019 年度 1 年生は、アクティブラーニングの一環として長野県の観光スポットを英語で案内するプレゼンテーション制作に取り組んだ。生徒らは数名のグループに分かれて Keynote でスライドを作成しクラス内で英語による発表会を実施。さらに発展して、外国人旅行者役の生徒とインタビュアー役の生徒のロールプレイングの様子を iMovie で撮影し動画制作にも挑戦した。旅行者とインタビュアーのセリフは生徒らが考えて英作文、各自が暗記し撮影に臨んだという。

そこで活用したのが「DONGRI」だ。辞書を引く時、単語の訳だけに注目するのではなく、一緒に掲載されている例文の中から最も近い意味のものを作文に活用するように指導していると、柄澤教諭は語る。

「DONGRI」はタッチ操作でそれらの例文を読み上げてくれるので、発音を確認しながら発表の練習を行えた点も非常に有効であったという。

動画制作に取り組む生徒らの姿勢は、非常に積極的に意欲に満ちていた。完成した iMovie の動画を見て、生徒のクラス担任教諭からその出来栄に驚きと称賛の声があがったという。英語の字幕を表示したり、グリー

ンスクリーンエフェクトを用いて諏訪大社の背景と合成したり、英語のジョークを交えたり、映画仕立てにするなどの創意工夫が随所に見られた。

今回のアクティブラーニングでは、グローバルな視点で学習できたことが、コミュニケーションの手段としての英語を意識することにつながったのではないかと、柄澤教諭は振り返る。また、デジタル機器をツールとして活用した創造的な学びで、今後も生徒の主体性ややる気を高めていきたいと期待を込める。



▲ 生徒制作の iMovie 動画



▲ 高等学校英語科・柄澤祥一郎教諭

生徒が作成する小テストで語彙力向上： 高校2年国語科

藤巻教諭が担当する2年生16名が参加する現代文の授業では、語彙力向上のための小テストを週3回実施している。特徴的なのは、この小テストの作成者が教諭ではなく、生徒という点だ。教諭は、『大学入試国語頻出問題1200』（いっずな書店）から学期内に行うべき範囲を決めて生徒に指示。生徒らは、毎時間の試験範囲と作成担当の割り当てを決め主体的に取り組んでいる。教諭はその様子をメンターに徹して見守るのだ。



▲ 高等学校 国語科・藤巻靖教諭

「漢和辞典」で字義理解と達成感を共有、 高い正答率の理由

問題作成を担当した生徒は、問題の作成意図を「新漢語林」の該当画面を他の生徒のiPadに共有してプレゼンテーション。同音・同字異義語を出題する際に、その字が持つ多様な意味や成り立ちを説明するのだ。また試験解答にも画面キャプチャが貼付されるので、生徒は同じ画面をDONGRIで表示して「しおり」をつける。

小テストの平均正答率は、常に80%以上で90%を超えることもある。これは、生徒が問題を作成している効果だと藤巻教諭は力を込める。教諭が同じ範囲で試験を作成しても同じような高得点にはならなかったのだ。仲間である生徒が作った問題だから「解きたい」という良い意味での競争心や連帯感が芽生え、小テストのための家庭学習は自発的なものになっている。

漢文・古文への応用力、 横断的な辞書の活用

2年生の現代文の語彙学習で漢和辞典を活用するのはもう1つ狙いがある。それは辞義を通じて、漢文や古文を読み解くために必要な類推する力を養うことだ。古文を学ぶ時にも現代語訳をただ記憶するという学び方ではなく、字義を意識して古語辞典と漢和辞典を横断的に利用してほしいと教諭は語る。

「DONGRI」ならこの2つの辞典を横断して使うことが容易だ。例えば「かなし（愛し）」という古語の場合、漢字表記である「愛」を漢和辞典で引き、「愛しい（いとしい）」という字義と絡めて記憶する。「愛」と書いて「かな」と読む名前の生徒が、この字義についてプレゼンテーションを行ったところ、さらに授業が盛り上がり、感情を伴った忘れにくい記憶となったと藤巻教諭は笑顔を見せる。



▲ 左)「新全訳古語辞典」の「かなし」の画面、
タブで「愛」の画面へ切り替え可能。
右)「新漢語林」の「愛」の画面

辞書を使うのは生徒、 自分らしく生きるために必要な語彙力を

辞書アプリの導入に対して不安や迷いがあるかもしれないが、使うのは教諭ではなく生徒なので全く心配はいらないと柄澤教諭、藤巻教諭は声を揃える。紙に近い視認性、複数辞書の横断や履歴のタブ機能といった利便性を持つ「DONGRI」を活用し、自分の考えを端的に的確に伝えるための語彙力、自分らしく生きるために必要な語彙力を獲得してほしいと教諭らは考えている。

※ 長野日本大学中学校・高等学校 2020年取材

使用している
辞書

【高校】ジーニアス5辞書セット / 3年利用料 6,900円(税込)



英和辞典



和英辞典



国語辞典



古語辞典



漢和辞典

東京都立町田高等学校

タブレット導入で2台持ちの負担軽減
“生徒の学習に欠かせないアプリ”に！

町田高等学校は、グループウェアを用いた「研修推進校」や「IT 教育普及支援校」「都立学校 ICT 活用推進校」の指定を受け、ICT を活用した研究や教育に積極的に取り組んできました。「社会の中で ICT を使いこなす人材になって欲しい。」共用端末を都度利用するのではなく、いつでも手元にある端末を必要に応じて上手に利活用できることが重要であるとの判断から、同校では 2018 年度より 1 人 1 台の iPad を導入しました。

Point
1

「都立学校 ICT活用推進校」指定など

ICT 利活用の歴史！Point
2

iPad での DONGRI 導入で

2 台持ちの負担軽減！Point
3オフラインで使用可能で
使用中に広告が表示されない**信頼できる学習辞書****他の公立校に先行して、
タブレットを 1 人 1 台導入**

AI や ICT を使いこなす人材の育成について、本校から積極的に発信していきたいという思いがあります。また、昨今の大学入試改革や私学の状況、本校の生徒の状況を踏まえて、できることは早めに取り組むことが大切であると判断しました。

本校は長年にわたり ICT 活用に関する都の指定校だったため、ICT の利活用に積極的な教員が多く在籍しています。タブレットの導入がスムーズに進んだ背景には、こうした本校の特色も挙げることができます。

DONGRI の導入経緯と利用状況

紙の辞書を推奨しても、実際は多くの生徒が電子辞書を持っていました。タブレット導入後は、電子辞書を購入する金銭的な負担と、端末を複数台持ち歩く負担を軽くしたいと考えました。**ネット上の無料辞書も検討しましたが、オフラインで使用でき「すぐに」「手軽に」調べられること、信頼できる学習者向け辞書が使えること、使用中に広告が表示されないこと等を重視し、DONGRI の採用に至りました。**

DONGRI は生徒が iPad でよく利用するアプリのトップ 3 に入っています。そのため、DONGRI の動作に不安があると生徒は慌てて対応を求めてきます。イーストさんの迅速な対応により、今のところ目立った問題もなく生徒は使用できています。

DONGRI を活用した学習への期待

英語のサイトにわからない内容や単語があった時、そこをコピーしてすぐに DONGRI で調べたり、英和辞典で発音を確認したり、関連する内容について考えるとといった学習がシームレスにできると良いですね。



▲ 情報科・小原格教諭

使用している
辞書

【高校】ウィズダム6辞書セット
(旧 三省堂6辞書セット)
3 年利用料 6,500 円 (税込)



英和辞典



和英辞典



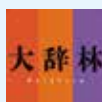
国語辞典



古語辞典



漢和辞典



国語 + 百科辞典

愛媛県立松山工業高等学校

公立校による特色ある学校づくり 辞書の共通化で指導効率を改善！



松山市の中心街に建つ松山工業高等学校は、明治 42 年創立の歴史ある工業高校です。運動部・文化部ともに全国大会で活躍する部活動。就職率 100% に加え、県内の工業高校では唯一毎年 10 名以上の国公立大学進学を達成している進学実績。まさに文武両道の元気あふれる校風です。今回は「日本一の『名門校』作り」の目標のもと、iPad の 1 人 1 台導入に尽力した教務課長の藤原清人先生に導入の経緯と DONGRI の活用についてうかがいました。

Point
1

公立校による 特色ある学校づくり！

Point
2

辞書の共通化で 指導効率を改善！

Point
3

電子辞書や紙辞書より低価格！ 負担減で保護者を説得

他の公立校に先行して、 タブレットを 1 人 1 台導入

近年は志願者が私立高校に流れる傾向があり、各公立校が特色のある学校づくりを進めようとしています。当校では ICT 活用を特色の一つと位置づけ、80 台のタブレットで約 1 年間に渡り研究を行いました。その結果、貸し出し式では十分な成果が出ないため、思い切った受益者負担による 1 人 1 台化に踏み切りました。

タブレットの活用目的と利用状況

タブレットの利用目的として学校が重視するのは「授業の効率化（生徒教員ともに）」「個々に応じた双方向による授業や課題配信による基礎力の向上」「分かりやすい授業の展開」の 3 点です。

教科別では①英語②専門③数学④国語の順に良く活用されており、今後は数学と理科で利用率を上げることが課題です。

家庭学習課題をロイロノートやClassiで行っている先生はほぼ毎日 iPad を利用しています。夏休みの補習でも活用されています。今年度から朝読書の時間をモーニングスタディ（8:30～8:40）とし、タブレットで学習を行うようになりました。

辞書アプリを一括導入した理由

「生徒には無料サービスではなく、内容の信頼できる学習用辞書を活用してほしい」「使用する辞書を共通

にすることで指導効率を改善したい」という二つの目的がありました。

公立校では個人負担に保護者が難色を示すことがありますが、「辞書専用機や紙辞書の購入費用の代わりに辞書アプリの入った iPad を」と説明することで、保護者に納得いただきました。

生徒の利用状況

紙の辞書の稼働率はよくなかったと思います。電子辞書については授業や家庭学習で使用している生徒はいました。しかし、最近はスマートフォンで検索することが日常化しており、生徒にとってはアプリの辞書が使いやすいようです。生徒は自宅でも学校でも DONGRI を利用しており、特に英語の授業では毎回使っているようです。



使用している
辞書

【高校】

新明解国語辞典
3 年利用料 1,666 円（税込）

ウィズダム
英和辞典・和英辞典
3 年利用料 3,434 円（税込）

新明解
国語辞典
第七版

WISDOM
ウィズダム
和英辞典
第七版

WISDOM
ウィズダム
英和辞典
第七版